

丁度、ドイツ滞在中に熊本で大地震が発生しました。それと関係するのは、私達が痛感したのとは、欧米各国と比較にならない我が国の国土の脆弱性です。



日本では走れないサイズのダンプ

整備の基礎条件が我が国に比べて圧倒的に優れていることが、コストの差が顕著に表れます。ドイツのアウトバーンを走らせると、ドイツのインフラは圧巻です。

去る4月11日から8日間、3年に1度ドイツ・ミュンヘンで開催される世界最大の国際建設機械展BAUMAを視察してきました。

まず驚かされたのは、東京ドームのグラウンド面積の4.5倍に相当する57万坪の巨大な会場です。室内外の展示場には3千4百社が出展。世界各国から50万人が訪れ、ミュンヘン中のホテルはどこも満室。宿泊費も普段の3倍以上に跳ね上がります。

さて、それでは、この視察を通じて、私達が受けた日本とドイツの国柄の違いをレポート致します。

この数値から計算すれば、日本の生産性はドイツの1/2以下です。これは、なぜ規制を緩和しないのかと思われるかも知れませんが、それが物理的に許されないのが日本です。軟弱地盤からなる我が国と頑強な地盤をもつドイツでは国土の基礎体力が違います。もし、40トンダンプで日本を走れば、瞬間に道路は壊れます。大型車が公道を走行可能か否かは、何も建設に限らず、物流を伴う全ての産業の生産性を左右します。

BAUMAでは、日本の建設機械類を多く目にしました。ダンプトラックは、その顕著な例です。我が国の公道を走行できるダンプの最大積載量は10トンです（正確には自重を含め20トンまで）。しかし、ドイツの積載量は通常でも20トン超、中には40トン級のダンプも存在します。



BAUMA視察で思った
ドイツと日本

今回2度高速鉄道を利用しましたが、双方とも平気で30分遅れがありました。これが普通だそうです。また、車掌が交代する度に切符のチェックに来ました。呆れるばかりです。鉄道に限らず非効率なシステムが目につきました。

ドイツは、労働時間が短く生産性も高い国として知られています。そこには、各種仕組みが存在するでしょうが、充実したインフラ整備は、それを支える最たるものに違いありません。

たった1週間の滞在でその国を語るのには不遜至極ではあります。私の判断はハード面では、文句なしにドイツの一本勝ち。ソフト面は、合わせ技で日本の一本勝ちとなりました。

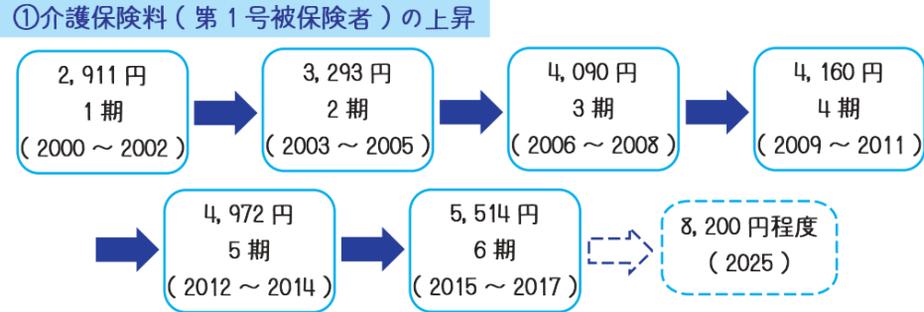
阿部 伸一郎

介護の現場から

Kanekuコーポレーション

今後の介護保険の動向

介護保険財政も改正の度に厳しくなっています。また、高齢者人口の増加にともない、介護だけでなく、医療・年金ともに社会保障負担が今後も大きくなっていきます。



6期(2015～2017年)の介護保険料で最も高額なのは奈良県天川村の8,636円。最も低額なのは鹿児島県三島村の2,800円。約3.1倍の差。

団塊世代が後期高齢者になる2025年には、全国平均の保険料が8,200円程度になると予想されています。現役世代の第2号被保険者の負担率も上がっており、世代を通じて痛み分けとなっています。何度も案として上がっている「20歳からの保険料負担」もいずれ再浮上する可能性もあります。

②サービス利用時の自己負担率増
2015年度の改正により、第1号被保険者(65歳以上)は所得により一部の方は2割負担となりました。しかし、今後は所得に関係なく全ての方が2割になる案も浮上しています。医療費以上に介護の費用負担は重くなります。

③ケアプランの有料化
現在、ケアマネジャーに作成してもらうケアプラン「居宅介護支援計画書」は、全額介護保険から給付されているので、ご利用者の自己負担はありません。しかし今後はご利用者負担にする案が出ています。

④介護給付の抑制
介護給付は要介護3以上を対象にするという案も出ています。福祉用具貸与、購入および住宅改修工事も同様に要介護3以上対象が検討されています。今後の介護保険改正に注意が必要です。

建築 NEWS

まもなく2つの美容室が多治見にOPENします

4月7日、多治見市内で建築中の美容室店舗の現場で建前が行われました。こちらは以前「せんとらるライナー」でもご紹介させて頂いた美容室BREAVE様。5年前に貸テナントを全面改装してオープンされました。その改装工事を弊社が施工させて頂いたご縁で、今回の店舗新築工事も担当致しました。

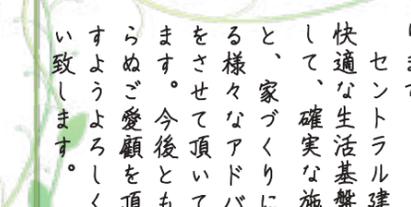


また同じく多治見市内で、こちら美容室の店舗兼住宅を新築中です。こちらはご主人が、美容師である奥様のために実家を美容室兼住宅として建替えを決意されました。現在は基礎工事まで完了しており、5月の連休明けの建前に向かっています。

セントラル建設では地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手として、確実な施工はもちろんのこと、家づくりに関する様々なアドバイスもさせて頂いております。今後とも変わらぬご愛顧を頂きまして、誠にありがとうございます。



セット面やシャンプー台の数も増設され、オーナーの堀川宏樹さまのこだわりがふんだんに詰まったお店になる予定です。



また同じく多治見市内で、こちら美容室の店舗兼住宅を新築中です。こちらはご主人が、美容師である奥様のために実家を美容室兼住宅として建替えを決意されました。現在は基礎工事まで完了しており、5月の連休明けの建前に向かっています。

セントラル建設では地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手として、確実な施工はもちろんのこと、家づくりに関する様々なアドバイスもさせて頂いております。今後とも変わらぬご愛顧を頂きまして、誠にありがとうございます。

お問い合わせ

サービス内容	メニュー
土木建設資材	コンクリート製品・塩ビパイプ・グレーチング・フェンス・カーポート
福祉用具レンタル	ベッド・車いす・手すり・スロープ・歩行器・杖・リフト
福祉用具販売	ポータブルトイレ・入浴補助用具・自助具・他
介護リフォーム	手すり・バリアフリー工事・福祉住環境コーディネート
介護に関するご相談	在宅介護や介護保険制度について
砂販売	ゴルフ場用バンカー砂・園芸用砂・土木建設用洗い砂
リフォーム	キッチン・トイレ・お風呂・外壁・塗装
建築工事	新築・増改築・耐震・店舗・事務所
エコ住宅工事	太陽光発電・オール電化(エコキュート・IH・エアコン)
宅地・建物取引事業	土地・建物売買および仲介
土木・舗装工事	宅地造成・アスファルト舗装・上下水道・コンクリート工事・排水工事
外構工事	エクステリア・ガーデニング・車庫まわり
せんとらるライナーに関して	記事についてのお問い合わせ 紹介したいお店、人、カタログ請求

お電話番号	担当者	部署	会社名
0573-26-1811	安保・宮地・田口	営業部	Kanekuコーポレーション kaneku.com info@kaneku.com
	田中・山本・中山 池戸・花田・原山	ライフケア事業部	
	川嶋		
0573-68-2527	野田	営業部	恵那峡サンド
	伊藤		
0573-26-4114	勝	住宅事業部	セントラル建設株式会社 central1961.com info@central1961.com
	大嶋		
	三浦・三宅		
	長谷川・木藤	不動産	
	長尾・水野	営業部	
	前田・大坪		
青山・松下	せんとらるライナー編集局		

古典60選 シループ代表 阿部伸一郎



中島 敦

読書の際に、私が用いる手法を二つ申し上げる。一つ目は、無理して「筋」を読み解こうとしないこと。

二つ目は、百パーセントの理解を求めず、五・六割理解できればヨシと妥協して読むこと。著者に失礼かも知れない。しかし、例えば『三国志演義』。登場人物は、千人を超える。全部頭に入れようと思ったら、次のページへ進まない。「苦読」も過ぎると自然と読書から遠ざかってしまう。

年、漢学を家学とする家系に生まれた。中島家は、江戸初期より日本橋で駕籠を扱い諸大名に納入する豪商であった。しかし、敦の祖父中島無山(ぶざん)は商人になるのを嫌い11歳で家を出て漢学の道へと進んだ。撫山の六人の息子は皆、漢学を修めて世に出る。旧制中学の漢学教師だった父は、彼が1歳の時に離婚。敦は、祖父に預けられ直々に家学を継承しながら育った。

これが、中島敦の文章だ。見聞きしたこともない漢字や言葉が並ぶ。今日の日本人でこれをスラスラと読める人は、そうそういないであろう。故に、冒頭に記した二つの事が役立っている。

頭に記されている変身の過程こそがクライマックスである。その間違った20行。一字の無駄もない。骨太で丸でカミソリで切った様に本質のみを簡潔に凝縮した文章の華麗さは他に比べる類もない。圧倒される。



目印の黒塀門



せんとうらライナー食堂車 躑躅庵

民家ギャラリー

恵那峡のほとり。小高い丘を右に左に、地元の人にも知らないような坂道を車で上ると瓦屋根と黒塀門が目に入る。その門からは徒歩。十段ほどの階段から砂利道へと進むと林の隙間から民家ギャラリー「躑躅庵」が目に入る。



は癒し効果満点。この空間に魅せられたお客さんが地元からも遠方からもわざわざ足を運ぶ。

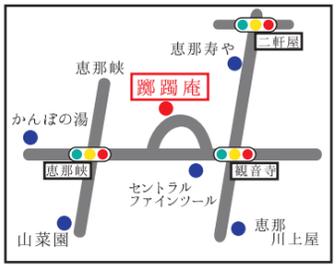
今から二十年前。オナーの若尾さんご夫妻は、春先には辺り一帯に躑躅が咲き溢れ正面に恵那山を望むこの地に魅せられ居を構えることにした。その後、新潟県十日町にあった築180年の民家を3年がかりで移築。平成15年から週末はここで暮らしようになり、同時に喫茶室を開いた。



玄関へのアプローチ

豊富な自然に溶け込んだ古き良き和風建築が醸し出す、独特な雰囲気。お客さんが地元からも遠方からもわざわざ足を運ぶ。

メニューは、若尾さんが厳選して取り寄せたコーヒーを中心とするドリンクのみ。喫茶スペース以外にも、京都より移築した、にじり口まである茶室や、アンティークな西洋テーブルが置かれた、映画の一場面を感じさせるような和室もある。



定休日 月・火・水 営業時間 10:00~17:00 住所 恵那市大井町 2696-70 TEL 0573-20-0166 FAX 0573-22-9010

知って役立つ!生活まめしきシリーズ vol.9

せんとうらStation案内板 『食中毒予防』

食中毒にはいろいろな種類があり、年中起こり得る疾病ですが、日本で一番多くを占めている細菌性の食中毒は気温も湿度も高くなるこの時期に多いようです。今回は食中毒について一部をご紹介します!

■主な細菌と付着しているもの

- ・サルモネラ菌.....肉類、卵製品などの食材の他にペットにも付着。
・腸炎ビブリオ菌.....近海産の魚介類など。
・黄色ブドウ球菌.....人の鼻や喉、傷口など。
・ポツリヌス菌.....缶詰。膨れ上がっているものは要注意。
・カンピロバクター菌...鶏肉、生水など。

■食中毒予防の3原則

【っけない】 作業開始前や、作業変更ごとに手洗いをし、食材に触れる時は衛生手袋を着用。包丁やまな板は洗浄・除菌する。

【ふやさない】 発育適温帯はだいたい20~50℃。この温度での保存を避ける。

【やっける】 調理食材は中心部温度を75℃で1分以上加熱すると、ほとんどの菌は死滅します。冷却して死滅することはないので注意。

■もし食中毒になったら...

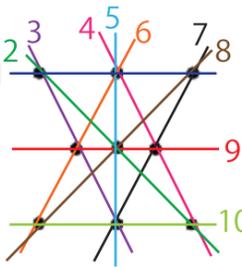
できるだけ早めに医者にかかること。下痢や嘔吐を繰り返していると体の水分が奪われ脱水症状を起こしてしまうので、水分と塩分の補給は大切です。また、下痢止めは服用しないこと。体から有害な異物を排出するのを妨げてしまい、体中に毒素が停滞、症状を悪化させてしまう可能性があります。

せんとうらライナー待合室

ある2人が「負けたらその時持っているお金の半額を相手に支払う」というルールでジャンケン勝負をした。2回ジャンケンして互いに1勝1敗になったが、その結果ふたりとも所持金が1万円ずつになった。さて、ふたりは最初いくらずつ持っていたのか?



【44号の答え】



せんとうらライナー乗務員室

セントラル建設 工務部 加藤 希生



セントラル建設工務部に所属している彼は、我が社の若さの源で、現在21歳。阿木中学校、中津川工業高校とバスケットボール部で活躍し、社会人となった今もお県のチームに登録してバスケットを続けているというアクティブさを持つ。新婚ほやほやの彼。休日には奥さんと一緒に買い物に行くことが多いと、はにかんだような笑顔で語る。また、マイホーム建築が夢でコツコツと貯金をしているという。

仕事に対してもとても前向きな姿勢を見せる。「自分が担当している現場の工事が終わるとほっとする。経験が浅いのでまだまだこれから学ぶことがたくさんある」と、若いながらもしっかりと自分の役割に責任を持ち、将来を見据えて日々の業務に励んでいる。

職員募集

- ライフケア営業マン
● 建材販売営業マン
● ケアマネジャー
● アスコンセンター 試験係/重機オペレーター
● 住宅営業マン
● 舗装・土木営業マン
● 大型ダンプ運転手
● 土木施工管理技術者
● 現場職員